

患者の皆様へ

2025年3月10日

消化器内科

現在、消化器内科では、「原発性硬化性胆管炎に関する疫学検討」を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では原発性硬化性胆管炎に対して診療を行った患者さんの検査や治療内容について診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。万が一、誤った情報が使われていた場合には情報の訂正・追加・削除といった対応をします。また、場合によっては研究院長・病院長の判断により情報の利用を停止します。

1. 研究課題名 「原発性硬化性胆管炎に関する疫学検討」

2. 研究の意義・目的 「本邦で増加している原発性硬化性胆管炎の発症や治療、併発症および予後を比較検討し、今後の治療に役立てる。」

3. 研究の方法

「診療録に記載されている患者背景（性別、年齢、合併症）、症状・内視鏡所見、血液検査所見、治療内容や合併症・併発症の評価を行う」

対象となるカルテの期間：1980年1月から2025年3月まで

4. 個人情報の取り扱いについて

取得したデータは個人情報を削除して統計解析します。被験者の秘密保護に配慮し、試験の結果を公表する際は、被験者を特定できる情報を含まないようにし、また、試験の目的以外には得られた被験者のデータを使用しません。取得したデータは病院病歴室及び医学部本館消化器内科学教室において管理、解析されます。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、結果の公開前であればいつでも対応しますので、ご遠慮なくお

申し出ください。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院消化器内科
本件のお問合せ先 : 医学部附属病院消化器内科
医師 大山 広
043 (222) 7171 内線6672 (消化器内科受付)

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。